

目標達成計画

作成日: 令和4年3月10日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	48	当ホームでは利用者の重度化が今後の課題である。各利用者の取り組みも以前できていた内容が実施できていない状況が出てきている。	利用者それぞれの個別性を重視し、取り組み内容を見直し、その方にとってより生き生きとした生活を送れるようになる。	現在、取り組み可能な利用者は、引き続き継続していきながら、来年度からおやつレク等、新たな取り組みにも参加してもらおう。逆に、重度の利用者は、取り組み参加が困難でも、シーティングやポジショニングのスキルをスタッフが高め、より安楽・安心して過ごせるように努めていく。	3ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。